

令和4年度 生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会 実施要領

1 目的

平成26年度の介護保険法改正により新たに創設された生活支援体制整備事業について、この7年を振り返りつつ他市町との情報交換を行い、改めて事業の目的を踏まえて市町ができることを考える。

2 対象者

生活支援体制整備事業を担当している市町及び県保健所職員

3 日時

令和4年9月30日（金）13時00分～16時30分（受付：12時40分～13時00分）

4 参加方法

職場等のPC等から、Zoom Meeting（以下「オンライン」という。）で視聴し、グループワーク（ブレイクアウトルーム）に参加。

※この情報交換会では、事前の接続トライアルを実施する予定はありません。

5 内容及び講師

13:00 【開会】 オリエンテーション

13:10 【行政説明】

「広島県が目指す生活支援体制整備事業（市町アンケートからの事例紹介を含む）」（仮）

広島県健康福祉局地域共生社会推進課

地域包括ケア推進グループ 主査 三郎丸 かおる 氏

13:30 【講義】

「高齢者の望む暮らしを実現するために、市町に求められる役割と果たすべき役割」（仮）

一般社団法人 コミュニティーネットハピネス

代表理事 土屋 幸己 氏

15:00 【休憩】

15:10 【グループワーク（情報交換）】

15:55 【グループ発表】

16:15 【質疑応答・講評】

16:30 【閉会】

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン（Zoom Meeting）研修受講の注意事項」を確認の上申し込んでください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」を受講申込時のアドレスに送信します。当日の視聴機器で確認ができるメールアドレスをご使用ください。
- (3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (4) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。
- (5) 研修資料は、研修開催日の数日前に広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞研修資料）にパスワードを設定して掲載する予定です。

パスワードはおって通知します。

- (6) 事前の接続トライアルは行いませんので、推進センターホームページの研修開催情報より「Zoom Meeting 接続マニュアル」をご確認ください。

Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom は次の URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。ご使用予定の端末のビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するか確認を済ませてから、ご参加くださるようお願いいたします。 URL : <https://zoom.us/test>

7 申込期限

受付開始 令和 4 年 8 月 22 日 (月) 午前 9 時 00 分

申込〆切 令和 4 年 9 月 7 日 (水) 午後 5 時 00 分

8 申込方法

広島県地域包括ケア推進センターホームページの(各種研修情報>研修の開催情報>令和 4 年度生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会)に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の(1)から(3)に注意して申し込んでください。

令和 4 年度 生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会

URL http://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=93

QR コード



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール/hotmail等)にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「10 問合せ先」まで必ず連絡してください。

9 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

10 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター (担当者: 田中・藤原)

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3

電話 (082) 569-6493

メールアドレス: hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp (※件名に、「生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会について」と記入してください。)

オンライン研修受講の注意事項

令和4年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

(2) Zoom のシステム要件

システム要件については、更新されている可能性があります。

最新の情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows、macOS、Linux - Zoom サポート](#)」から確認してください。

● サポートされているオペレーティングシステム

Mac

MacOS X と MacOS 10.9 以降

Windows

Windows 11* *注：Windows 11 はバージョン 5.9.0 以降でサポートされます。

Windows 10* *注：Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home, Pro, または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

● サポートされているタブレット端末とモバイルデバイス

iOS と Android デバイス

Win 8.1 以降の Surface PRO2 以降

注：Windows 10 を搭載しているタブレット端末は、Windows 10 Home, Pro または Enterprise を搭載している必要があります。S モードはサポートされていません。

タブレット PC は、Zoom デスクトップクライアントのみに対応しています。

● サポートされているブラウザ

Windows : Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+

MacOS : Safari 7+, Firefox 27, Chrome 30+

- (3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

- (4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

(6) グループワークを行う場合は、1人1台のマイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

(1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する場合は、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。

(2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

(1) 研修内容の向上を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。

(2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。

(3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(4) Zoomのセルフテストについて（お願い）

ZoomはつぎのURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。トライアル、研修当日の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。

URL：<https://zoom.us/test>

(5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp